2026年11月13日

各 位

会 社 名　リネットジャパングループ株式会社
代表者名　代表取締役社長　黒田 武志
コード番号　3556　東証グロース・名証メイン
問合わせ先　常務執行役員 管理本部長 岩本 修司
TEL 052-589-2292

通期連結業績予想と実績値との差異及び個別決算における前事業年度の実績値との差異に関するお知らせ

2026年５月13日付で公表しました2026年９月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じ、また2026年９月期の個別業績につきましても、前期実績値との差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．通期連結業績予想と当事業年度の実績値との差異

(1) 2026年９月期通期連結業績予想と実績値との差異（2025年10月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 16,200	百万円 1,700	百万円 1,700	百万円 1,200	円 銭 82.17
実績値（B）	15,232	1,703	1,190	827	56.47
増減額（B－A）	△967	3	△509	△372	△25.70
増減率（%）	△5.97	0.23	△29.98	△31.06	△31.28
(ご参考)前期実績 (2025年９月期)	10,419	308	496	497	34.06

(2) 差異が生じた理由

当連結会計年度においては、リユース事業におけるスマートフォン及びトレーディングカード等の需要拡大、並びにリサイクル事業におけるBtoC回収が好調推移しましたが、GIGAスクールプロジェクトにかかる自治体の入札スケジュールが遅れたことにより以下の業績差異が生じました。なお、GIGAスクールプロジェクト全体では収益等の見込みに変更はありません。

連結売上高は15,232百万円となり、前回発表予想16,200百万円を967百万円下回りました。採算

性の改善等により、連結営業利益は1,703百万円となり、前回発表予想1,700百万円を3百万円上回りました。

連結経常利益は、営業利益が前回発表予想を上回ったものの、25周年記念優待に係る費用231百万円、GIGAスクールプロジェクトに向けた調達等に係る支払利息251百万円及び自社株価予約取引によるデリバティブ評価損50百万円等を計上したことから、1,190百万円となり、前回発表予想1,700百万円を509百万円下回りました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益が予想より下回った影響により827百万円となり、前回発表予想1,200百万円を373百万円下回りました。

２．個別業績と前期実績値との差異について

(1) 2026年９月期個別業績と前期実績値との差異（2025年10月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前期実績（A）	百万円 1,277	百万円 494	百万円 601	百万円 863	円　銭 59.16
実績値（B）	2,462	1,548	1,097	855	58.41
増減額（B－A）	1,185	1,054	496	△8	△0.75
増減率（%）	92.76	213.42	82.52	△0.95	―

２．差異が生じた理由

当事業年度においては、グループ会社の業績が好調に推移したことに伴い、経営指導料等が増加し、売上高は前事業年度に比べ1,185百万円増加し、2,462百万円となりました。また、営業利益は、売上高の増加等により、前事業年度に比べ1,054百万円増加し、1,548百万円となりました。

経常利益は、営業利益が増加した一方、25周年記念優待に係る費用、GIGAスクールプロジェクトに向けた調達等に係る支払利息及び自社株価予約取引によるデリバティブ評価損等を計上したことから、前事業年度に比べ496百万円増加し、1,097百万円となりました。

当期純利益は、経常利益が増加したものの、海外子会社の清算に関連する特別損失を計上したこと等により、前事業年度に比べ8百万円減少し、855百万円となりました。

以上